

経営方針

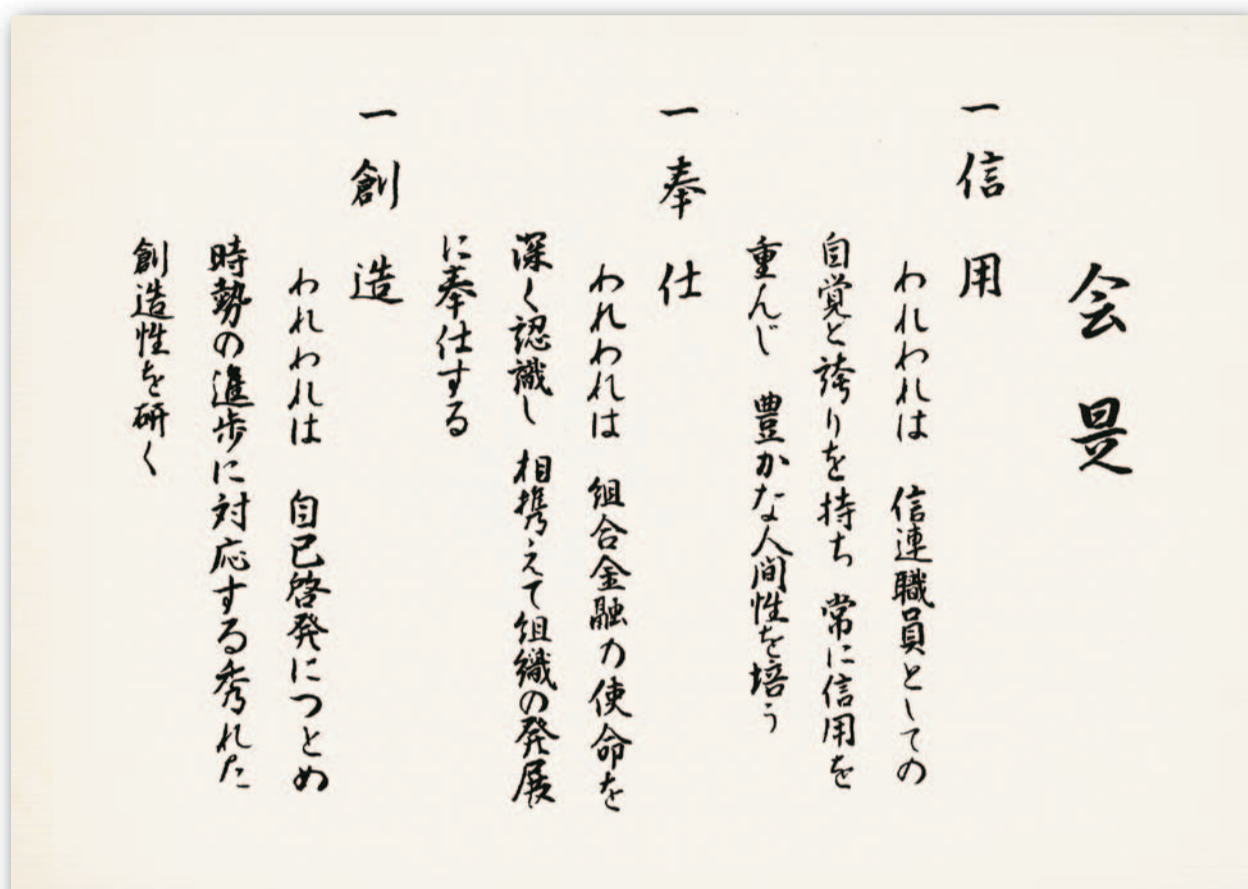
経営方針

当会は、「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神のもと、協同組織金融機関として農業者はもとより地域社会に必要とされる金融サービスを提供し、経済的発展と生活の向上や地域社会の繁栄に奉仕することを社会的責任・公共的使命としています。

また、金融サービスの提供のみにとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

会 是

当会では昭和45年に「信用・奉仕・創造」という会是を制定し、以来、組織理念として堅持してきました。現在では、時代背景を踏まえた解釈を加え、「JAバンクを地域の皆さまに選ばれる存在とすること」をビジョンとして認識しています。組織を取り巻く環境は複雑化の一途をたどり、時には判断の難しい局面もあるかと思われます。しかし、だからこそ会是を守り続け、組織の使命と責任とを果たしていきます。



経営刷新計画

平成20年度の世界的な金融市場の混乱等を受け、自己資本の増強とリスク管理態勢の強化など経営健全性の一層の取り組みが金融機関の喫緊の経営課題と考えました。

それに対処するため、当会におきましては、安定した経営体質への刷新を目的とし、平成21年度から23年度までの3年間を対象とする「経営刷新計画」を策定し、役職員の総力をあげて取り組んでいます。

